

平成24年 1 月26日

各 位

アシッドポンプ拮抗薬の物質特許が韓国で成立

平成 23 年末、当社が創出したアシッドポンプ拮抗薬の物質特許の一つが韓国で特許査定(*)を受けましたのでお知らせいたします。

アシッドポンプ拮抗薬は、胃食道逆流症 (GERD) 治療薬として第一選択薬であるプロトンポンプ阻害剤 (PPI) とは異なる作用機序で胃酸分泌を抑制し、PPI に比べて胃酸分泌抑制効果の速やかな発現と持続的な薬効が期待できる薬です。現在、当社は CJ 第一製糖株式会社 (本社：韓国ソウル市 代表取締役 キム・チョルハ：以下 CJ 第一製糖) と韓国および中国地域において開発を進めております。この特許査定により、韓国において知的財産権が保護される事となりました。

当社は、今後も引き続き、アシッドポンプ拮抗薬の特許成立に注力して参ります。また、アシッドポンプ拮抗薬の開発を進めるCJ第一製糖を支援するとともに、日本を含む他の地域を対象としたライセンス活動を継続してまいります。

本件による短期的な業績への影響はありませんが、開発の進捗や新たな提携の獲得などを通じて、中長期的に当社の企業価値の向上に寄与するものと考えています。

なお、本件を含めて昨年度、各国 (日米欧、中国、韓国、ブラジル、カナダなど) で成立した当社の特許査定取得件数は、17件となりました。

* 特許査定

各国特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定後に特許料を納付することによって、登録特許となり、該当する国において特許権が発生することになります。

以 上